



TOP NEWS

2019年度就職状況

ひゅーまにあ宇都宮では、2019年4月から2020年3月までの一年間で、14名の方が就職されました。皆さんがどのようなお仕事をされているのか、就職状況をお伝えします。

14名の方々とはい定着支援として、継続のための関わりを続けさせて頂いています。

就職者・職種内訳

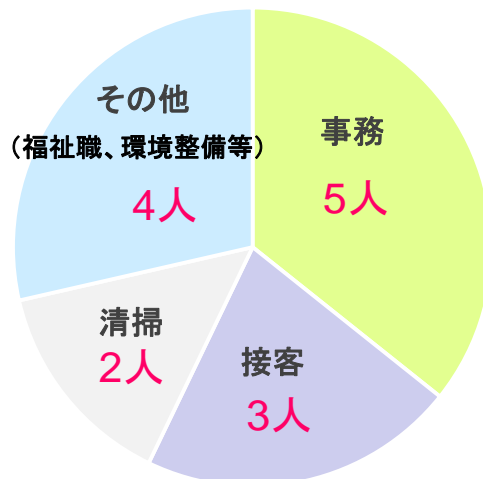
一番多かったのが事務職で、5人でした。事務の方は主に書類の整理やデータ入力、印鑑押し等事務補助の仕事をしている方が多くいらっしゃいます。

次に多いのが接客と清掃です。接客については小売店でのお仕事を中心です。品出しや商品整理をしつつ、お客様対応をすることもあります。

清掃は、高齢者施設やホテルで勤務されています。

その他には、食品関係会社での環境整備や福祉職(直接支援)の方が含まれています。

皆さん、ご自分の持っている力を最大限に発揮し、活躍をされています。



NEWS

就職から1年経って

2019年4月よりお仕事を開始され、3月で満1年を迎えた方が5名いらっしゃいます。その中から、Mさんにお話をお聞きしました。Mさんは学校事務補助のお仕事をされていますが、ご自身の得意な絵を描くことを活かし、校内の掲示物作成のお仕事も任されています。



Mさん(女性、学校勤務)

自分が作成した掲示物を先生や生徒が見て、「凄い」と喜んでくれたりすることや、リクエストしてくれることでとてもやりがいを感じます。

就職する前から自分に自信が無く、就職してもすぐには自信がつかせませんでした。今も完全に自信がついたわけではありませんが、皆さんに“助かる”と言って頂けるので、少しずつ自信がついてきています。

TOPICS

グループワーク「仕事で信頼される人とは？」

今回は「仕事で信頼できる人とは？」と題してグループワークを行いました。話し合いでは報告・連絡・相談をすること、時間を守ることなど様々な意見が出ていました。

信頼は一度の行動だけで獲得できるものではありません。日々の行動の積み重ねによって築けるものだと思います。人から信頼されるにはどうしたら良いかという視点を持って、これからの訓練に励んでいただければと思います。(スタッフ齋藤)



イベント『文化系クラブ』

2/22



カードゲームや通常訓練を行いました。
こうしたゲームは普段行う機会が少ないこともあり、大変白熱しました。

2/11・2/24



パズルや通常訓練を行いました。
500ピースの高難度のパズルに協力して取り組みました。

今月の一言

春の諺、「世の中は三日見ぬ間の桜かな」をご紹介します。江戸時代の俳人、大島蓼太の句「世の中は三日見ぬ間に桜かな」がもとになっています。「世の中は3日見ないうちに散ってしまう桜の花のようなものだ」という意味で、「桜の花があつという間に散ってしまうこと」と「世の中の移り変わりが激しいこと」に掛けられています。

皆さんもこの時期ならではの桜を楽しんでみてはいかがでしょうか？(K.M)

一人ひとりにあった就労のカチ、見つかります。


見学・体験

随時
受け付けております



参加
無料

お問い合わせ・お申込みはこちら

 就労支援センター
ひゅーまにあ宇都宮

〒320-0806 栃木県宇都宮市中央1-1-1 宇都宮アクシビル3F
〈開所時間〉10:00~15:00 〈定休日〉土日祝日

TEL 028-678-5385

FAX 082-678-5395

E-mail h_utsunomiya@ch-jjp



◎東武宇都宮線 東武宇都宮駅より徒歩3分 ◎バス停 県庁前より徒歩5分
オリオンスクエアそば、宇都宮歯科様の入居ビル 3F